

令和8年度全国学力・学習状況調査 結果について

4月に行われた令和8年度の全国学力・学習状況調査の結果が7月末に公表されました。本年度は、国語・算数の2教科で実施されました。本校の結果は次のとおりです。

1. 調査結果の全体像

本校の平均正答率は、国語において東京都及び全国の平均を下回ったものの、算数においては全国の平均を上回る結果となりました。

教科	本校の平均正答率	東京都(公立)平均	全国(公立)平均
国語	58%	65%	60.9%
算数	60%	63%	56.4%

また、昨年度と同様に無回答率が各教科共に全国及び東京都の平均を上回る問題が多くありました。特に記述式の問題で無回答率が高い傾向にあり、課題が見られました。

2. 教科ごとの結果及び児童質問紙調査について

国語 平均正答率は、東京都及び全国平均に及ばない結果でした。

【強み】

- 「話すこと・聞くこと」に関する分野では、全国及び東京都平均を上回る正答率でした。
- 「読むこと」に関する分野では、全国平均を大きく上回る正答率でした。

【課題】

- 「書くこと」に関する問題の正答率が42.7%と、東京都平均(50.4%)及び全国平均(45.7%)を大きく下回っています。特に「文章から必要な情報を抜き出し、自分の言葉でまとめて記述する問題」において、正答率が低いとともに、何も書かずに白紙のまま提出してしまう児童が多く、課題が見られました。

【取組】

- ◇ 自分の思いや考えを「文章で表現する力」を伸ばす指導を実践していきます。

算数 平均正答率は、全国平均を上回り、東京都平均を下回った結果でした。

【強み】

- 「測定」の分野で、東京都及び全国平均を上回る高い正答率でした。
- 「数と計算」「変化と関係」の分野で、全国平均を上回り、東京都平均とはほぼ同等の正答率でした。

【課題】

- 「図形」及び「データの活用」の分野で、東京都平均を大きく下回る結果となりました。特に、「立方体の体積の計算による求め方に関する問題」や「二つの数量の関係を比べ、その理由や根拠を数と言葉を用いて説明する問題」において、課題が見られました。また、国語と同様、記述式の問題において正答率が低く、無回答率が高い傾向が見られました。

【取組】

- ◇ 自分の考えを「言葉や数式、根拠を用いて説明する力」を伸ばす指導を実践していきます。

児童質問紙

- ・「人の役に立ちたい」や「困っている人を進んで助ける」の質問において、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童は、それぞれ98.1%と96.2%でした。
- ・「いじめはどんな理由があってもいけない」の質問において、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童は98.1%でした。

- ・「先生は自分のよいところ認めてくれている」の質問において、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童は96. 2%でした。
- ・「学校に行くのは楽しい」と回答した児童は、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」を合わせて、84. 9%でした。
- ・「分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で調べて学ぶ」と回答した児童は、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」を合わせて86. 3%でした。
- ・教科の学び(特に算数)に対して、「将来、社会に出たときに役に立つ」や「日常生活の中で活用できている」という質問において、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童は、それぞれ90.6%と81. 1%でした。

以上のことから、子どもたちが非常に前向きで、周囲への思いやりをもって健やかに成長している姿が確認できました。

一方で、「自分にはよいところがあると思う」という質問に対して、「当てはまる」と自信をもって答えた児童が39. 6%であり、やや控えめな一面も見られます。

3. 保護者の皆様へ

テストの結果は子どもたちの「今」の姿であり、これからの指導や関わり方次第で、記述力や思考力はいくらかも伸びていきます。学校では、今回の結果を真摯に受け止め、日々の授業改善に取り組んでいきます。そして、授業や行事を通して子どもたち一人ひとりの努力や良さを具体的に価値付け、自信(自己肯定感)につながる取組を進めていきます。

保護者の皆様におかれましても、結果だけでなく「毎日コツコツ頑張っているね」「いつも手伝ってくれて助かるよ」といった日頃の小さな努力や思いやりの行動を言葉にして伝えていただくことで、子どもたちの大きな励みとなります。また、お子様が家で自分の考えを話したり、白紙の宿題にあきらめずに向き合ったりした際には、そのプロセスをたくさん褒めてあげてください。

今後とも、学校と家庭が互いに手を取り合い、子どもたちの伸びやかな成長を支えていきたいと考えております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。